2026 年 05 月 07 日

「糖尿病内科と循環器内科による科科連携活動の有用性」

◆研究の目的と概要◆

当院では「糖尿病内科から循環器内科へ紹介」「循環器内科から糖尿病内科へ紹介」された患者さんの総数、紹介内容、診断方法、診断結果の年度別推移を調べています。本研究では「糖尿病患者さんにおける動脈硬化性疾患の発症進展予防と早期発見」を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019 年 4 月から、2026 年 4 月までの間に、糖尿病内科受診（外来・入院）され循環器内科紹介が必要と判断された方。同期間に、循環器内科受診（外来・入院）され糖尿病内科紹介が必要と判断された方。

◆研究に使用される情報◆

性別、生年月(or 年齢)、入院・外来の別、身長、体重、BMI、合併症、既往歴、現病歴、前治療、HbA1c、血糖値、使用薬剤（インスリン含む)、ABI（動脈硬化検査)、運動負荷心電図・冠動脈 CT・心臓カテーテル検査・心筋シンチ検査（心臓の血管を調べる CT 検査)、心電図、胸部レントゲン検査、心臓超音波検査

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2023 年 5 月 2 日以降

◆研究方法◆

本研究は、過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
糖尿病内科　研究責任者　村上　和敏
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明